

「日本語」改定に伴う得点範囲の換算について

平成 22 年度より、日本留学試験「日本語」の各領域の得点範囲が改定されました。

これに伴い、大学や短期大学、大学院、高等専門学校、専修学校等への入学願書の出願に、平成 20 年度～平成 21 年度の日本留学試験「日本語」の成績を使用する場合は、受験時の得点が改定後の得点範囲に合わせて換算されることになります。

本機構は、受験者その他一般に対して便宜を図るため、下に示す【換算式】および得点換算システムを提供いたします。

平成 20 年度～平成 21 年度に日本留学試験「日本語」を受験した方で、その時の得点が改定後の得点に換算されると何点になるか知りたい方は、日本留学試験「日本語」得点換算システムをご利用下さい。

日本留学試験「日本語」改定に関しましてはこちらをご確認ください。

(*) これらの換算方法は、便宜上、平成 22 年 7 月 23 日より前に提供しますが、換算後の成績が実際に利用可能となるのは平成 22 年 7 月 23 日以降であることに注意してください。

平成 22 年 7 月 23 日以降、本機構は、成績に関する証明書発行や成績照会において、改定前の得点を改定後の得点に換算した得点を提供します。

平成 22 年 7 月 22 日以前の成績通知や成績に関する証明書の利用においては、これらに表記された成績が改定前の得点のときは、必ず改定後の得点に換算の上、利用してください。

【換算式】

「記述」領域

旧	新
-	50
6	45
5	40
4	33
3	25
2	20
1	10
0	0

「読解」、「聴解・聴読解」領域

$$\text{新「聴解・聴読解」} = \left(\frac{\text{旧「聴解」} + \text{旧「聴読解」} - 120}{32.3194} \right) \times 27.4628 + 100$$

$$\text{新「読解」} = \left(\frac{\text{旧「読解」} - 80}{22.4240} \right) \times 27.4628 + 100$$

いずれも、小数点第 1 位で四捨五入した値を換算後の得点とする。

ただし、換算後の得点が、改定後の得点の範囲 ($0 \leq \text{新「聴解・聴読解」} \leq 200$ および $0 \leq \text{新「読解」} \leq 200$) を超えた場合、

換算後の得点 > 200 の場合は 換算後の得点 $= 200$

換算後の得点 < 0 の場合は 換算後の得点 $= 0$

とする。